

# kanamoto . カナモトエグザミナー examiner

株主の皆様ならびに投資家の皆様へ



vol.103

第59期(2023年10月期)第1四半期号

## 役員紹介 (2023年1月31日現在)

当期の取締役並びに監査役と執行役員をご紹介します。

### 取締役



金本 寛中  
代表取締役会長



金本 哲男\*  
代表取締役社長  
営業統括本部長



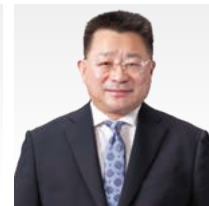
金本 龍男\*  
レンタル事業部長  
北海道地区統括部長  
鉄鋼事業部管掌



橋口 和典\*  
人事部長  
事業開発室長



三野宮 朗\*  
業務部長  
特販部長  
(株)カナテック代表取締役社長



渡部 純\*  
広域特需営業部長  
ニュープロダクツ室長  
(株)KGフローテクノ代表取締役  
社長



廣瀬 俊\*  
経理部長  
広報室長  
事務センター管掌



山下 英明\*  
海外事業部長



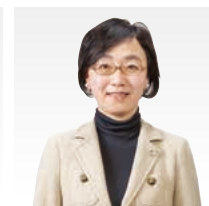
内藤 進  
社外取締役



有田 英司  
社外取締役



米川 元樹  
社外取締役



田端 綾子  
社外取締役

### 監査役



大川 哲也  
社外取締役



金本 栄中  
常勤監査役



横田 直之  
常勤監査役



生島 典明  
社外監査役



石若 保志  
社外監査役



竹内 巖【新任】  
社外監査役

### 執行役員

熊谷 浩 情報システム部長  
問谷 悟 レンタル事業部長・(株)アシスト代表取締役社長  
佐藤 信幸 営業企画部長  
中谷 秀樹 内部統制監査室長・業務改善推進室長  
田中 誠一 (株)ニシケン代表取締役社長

渡辺 光郎 ユナイテ(株)代表取締役社長  
小野田 隆司 総務部長・秘書室長  
山根 恵司 関東甲信越地区統括部長・特機エンジニアリング部長  
伊藤 徹 東北地区統括部長・(株)セントラル代表取締役社長  
藤原 靖仁 関連企業室長【新任】

(注)1. \*印の取締役は、執行役員を兼任しております。 2. 役職名は当社におけるもののみを記載しており、一部兼務役職を省略しております。

# 第59期第1四半期決算の概況 [2022年11月1日～2023年1月31日]

## ● 連結経営成績

括弧内の数字は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率(%)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (百万円)	1株当たり 四半期(当期)純利益 (円)
第59期第1四半期	49,508 (5.9)	3,096 (△6.5)	3,267 (△6.9)	1,738 (△16.1)	47.31
第58期第1四半期	46,730 (－)	3,311 (△16.2)	3,509 (△16.0)	2,072 (△8.5)	55.04

(注) 第58期第1四半期連結会計期間の期首より、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しているため、売上高については当該基準等適用前の第57期第1四半期連結累計期間の実績値に対する増減率は記載しておりません。

## ● 連結業績予想(累計)

第59期第2四半期	96,700 (3.2)	6,200 (△12.7)	6,200 (△16.9)	3,600 (△20.7)	97.96
第59期通期	198,000 (5.3)	14,000 (5.8)	14,100 (2.3)	8,400 (0.7)	228.57

### [経営環境]

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響は残りながらも、緩やかに回復に向かう動きが見られました。しかしながら、海外経済の不確実性や地政学リスクの高まりが国内経済に与える影響が懸念されるなど、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが関連する建設業界におきましては、公共投資は国土強靱化等を背景に底堅さを維持し、民間設備投資も持ち直しの動きが継続しているものの、労務費や資材価格等の高騰による採算性への影響など、注視すべき状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループでは、中期経営計画「Creative 60」(2020～2024年度)の実現に向け、グループシナジーによる地域特性に応じた営業戦略や、海外における事業基盤の強化に向けた拠点展開を推進するとともに、外部環境に適応した機動的な資産戦略と効率的運用の追求など、持続的発展と企業価値の向上に尽力しております。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、売上高は495億8百万円(前年同期比5.9%増)となりました。利益面につきましては、減価償却費の負担増加や将来を見据えた人財投資による販管費の増加もあり、営業利益は30億96百万円(同6.5%減)、経常利益は32億67百万円(同6.9%減)、また、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億38百万円(同16.1%減)となりました。

### [セグメント別の業績]

#### 建設関連

主力事業である建設関連におきましては、公共投資は底堅く推移し、民間設備投資も回復の動きが見られるなど、全体として建設機械のレンタル需要は堅調さを取り戻した一方で、建設コストの上昇にもなる価格競争は厳しさを増しております。

また、当社グループでは、建設需要の本格化が見込まれる地域へのレンタル用資産の増強や流動性の向上を図るための拠点網の再整備など、更なる収益基盤の確保に努めております。

中古建機販売につきましては、期初計画どおりレンタル用資産の運用期間の延長を図りつつ、適正な資産構成の維持に向けた売却を進めたことから、売上高は前年同期比53.5%増となりました。

以上の結果、建設関連事業の売上高は451億10百万円(前年同期比5.8%増)、営業利益は26億61百万円(同8.3%減)となりました。

#### その他

その他の事業につきましては、鉄鋼関連、情報関連、福祉関連ともに堅調に推移したことから、売上高は43億97百万円(前年同期比7.4%増)、営業利益は3億4百万円(同5.8%増)となりました。

## ■ 連結財務諸表

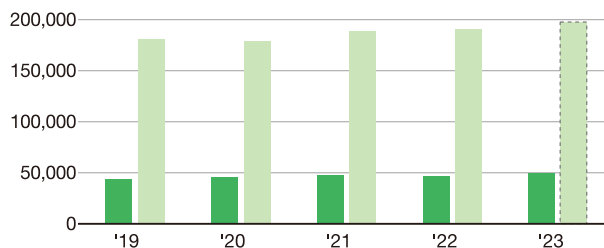
### 四半期連結損益計算書(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)	第58期第1四半期 (2021.11.1~2022.1.31)	第59期第1四半期 (2022.11.1~2023.1.31)
① 売上高	46,730	49,508
売上原価	33,006	35,414
売上総利益	13,724	14,094
販売費及び一般管理費	10,412	10,997
② 営業利益	3,311	3,096
営業外収益	280	268
営業外費用	83	96
③ 経常利益	3,509	3,267
特別利益	43	4
特別損失	36	77
税金等調整前四半期純利益	3,515	3,194
法人税、住民税及び事業税	735	709
法人税等調整額	495	537
四半期純利益	2,284	1,946
非支配株主に帰属する四半期純利益	211	208
④ 親会社株主に帰属する四半期純利益	2,072	1,738

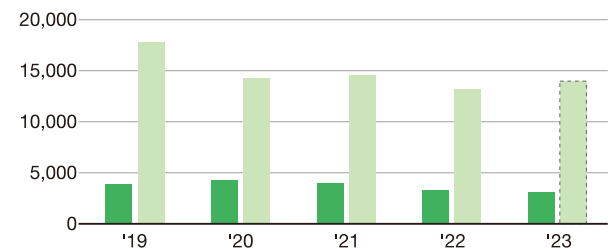
### 四半期連結包括利益計算書(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)	第58期第1四半期 (2021.11.1~2022.1.31)	第59期第1四半期 (2022.11.1~2023.1.31)
四半期純利益	2,284	1,946
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△ 55	128
繰延ヘッジ損益	△ 0	—
為替換算調整勘定	368	△ 625
退職給付に係る調整額	39	1
その他の包括利益合計	351	△ 495
四半期包括利益	2,636	1,451
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,414	1,237
非支配株主に係る四半期包括利益	221	213

#### ① 売上高



#### ② 営業利益





## 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)	第58期 (2022.10.31)	第59期第1四半期 (2023.1.31)
(資産の部)		
流動資産	118,066	121,762
固定資産	187,253	187,410
有形固定資産	161,728	167,034
無形固定資産	6,717	6,444
投資その他の資産	18,808	13,931
資産合計	305,320	309,173
(負債の部)		
流動負債	82,465	86,076
固定負債	82,242	83,984
負債合計	164,708	170,061
(純資産の部)		
株主資本	127,616	126,427
資本金	17,829	17,829
資本剰余金	19,332	19,332
利益剰余金	94,399	94,121
自己株式	△ 3,945	△ 4,857
その他の包括利益累計額	4,342	3,841
其他有価証券評価差額金	2,181	2,305
為替換算調整勘定	2,198	1,573
退職給付に係る調整累計額	△ 37	△ 36
非支配株主持分	8,652	8,843
純資産合計	140,611	139,112
負債純資産合計	305,320	309,173

## とってもいいモノ・読者プレゼント

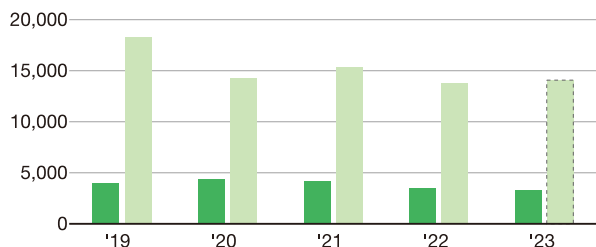
巻末のアンケートハガキをご返送していただいた方のなかから、抽選で100名様にノベルティグッズをお贈りいたします。今号は、パイロット社製の多色ボールペン「アクロボール4」です。書き出しが良く滑らかに濃く書ける、新開発の油性インキ「アクロインキ」を採用！クリップには、コイルバネを採用した「リフトクリップ機構」を搭載。プライベートのメモから大切な書類にまでさまざまなシーンで活用いただけます。ボールペン本体に当社アライアンスグループロゴを印刷したオリジナルボールペンとなっています。



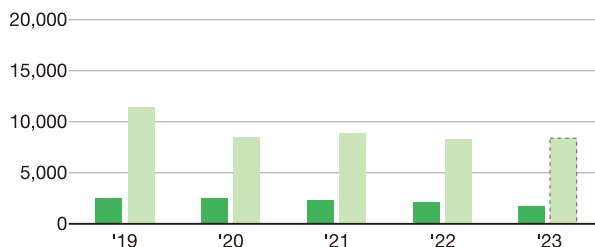
サイズ：軸径13.8×全長144mm

ご応募の締め切りは2023年5月12日(金)当日消印有効です。  
なお、当選の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

### ③ 経常利益



### ④ 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



**1Q**

2022.11 国土交通大臣から「令和4年度建設工事統計調査」への調査協力に対する感謝状を授与

2022.12 PORTER EXCAVATIONS PTY.LTD.(連結子会社・オーストラリア)が  
アデレードに新拠点を開設

IR 第58期(2022年10月期)決算発表、機関投資家向けオンライン説明会を実施





IR 中期経営計画の見直しについて発表

IR 自己株式取得に係る事項の決定について発表

IR 剰余金の配当について発表

2023.1 第58回定時株主総会を開催

IR 譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分について発表

**2Q**

2023.2 譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分の払込完了について発表

2023.3 第59期(2023年10月期)第1四半期決算発表

4週8休への移行について発表

印西営業所(千葉県印西市)を開設





3眼カメラ配筋検査システム「写らく」の製品化、国内建設現場へのレンタル開始について発表

自己株式の市場買付および取得終了について発表

公益財団法人「カナモト財団」設立について発表

2023.4 グループ合同入社式・新入社員研修を実施(新入社員は80名)

株式会社ニシケン(福岡県久留米市)による第一機械産業株式会社(鹿児島県鹿屋市)の当社連結子会社間での吸収合併について発表


## サンクスフェア2023 開催予定カレンダー

約3年ぶりに「サンクスフェア」の開催を予定しております。下のカレンダーで開催予定日をチェックしていただき、お近くで開催の際はお立ち寄りください。

○カナモト営業所 ○グループ企業 諸般の事情で変更または中止・延期となる場合がございます。お越しの際は、事前に当社ホームページでご確認をお願いいたします。 <https://www.kanamoto.co.jp>



## 会社概要 (2022年10月31日現在)

商号	株式会社カナモト (英文: Kanamoto Co., Ltd.)
本社	札幌市中央区大通東3丁目1番地19
営業統括本部	東京都港区芝大門1丁目7番地7
設立	1964 (昭和39) 年10月28日
資本金	178億29百万円 (払込済資本金)
上場取引所	東京証券取引所プライム市場・札幌証券取引所
証券コード	9678
発行済株式総数	38,742千株
連結売上高	1,880億28百万円 (2022年10月期)
連結従業員数	3,832名 (役員、嘱託、臨時社員を除く)

## 役員 (2023年1月31日現在)

代表取締役会長	金本 寛中	監査役	金本 栄中
代表取締役社長	金本 哲男*		横田 直之
取締役	金本 龍男*		生島 典明
	橋口 和典*		石若 保志
	三野宮 朗*		竹内 巖
	渡部 純*	執行役員	熊谷 浩
	廣瀬 俊*		問谷 悟
	山下 英明*		佐藤 信幸
	内藤 進		中谷 秀樹
	有田 英司		田中 誠一
	米川 元樹		渡辺 光郎
	田端 綾子		小野田 隆司
	大川 哲也		山根 恵司
			伊藤 徹
			藤原 靖仁

(注) 1. \*印の取締役は、執行役員を兼任しております。  
 2. 取締役内藤進氏及び取締役有田英司氏、取締役米川元樹氏、取締役田端綾子氏、取締役大川哲也氏は社外取締役であります。  
 3. 監査役生島典明氏及び監査役石若保志氏、監査役竹内巖氏は社外監査役であります。

## 株主メモ

事業年度	11月1日～翌年10月31日
定時株主総会	毎年 1月中
同総会議決権行使株主確定日	毎年 10月31日
中間配当金受領株主確定日	毎年 4月30日
期末配当金受領株主確定日	毎年 10月31日

株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社
同郵便物送付先	三菱UFJ信託銀行株式会社
及び電話照会先	

当社公告の掲載につきましては、当社ホームページに掲載いたします。  
 ホームページのURLは下記のとおりです。

<https://www.kanamoto.co.jp> または <https://www.kanamoto.ne.jp>  
 なお、やむを得ない事由により、ホームページに公告を掲載することができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

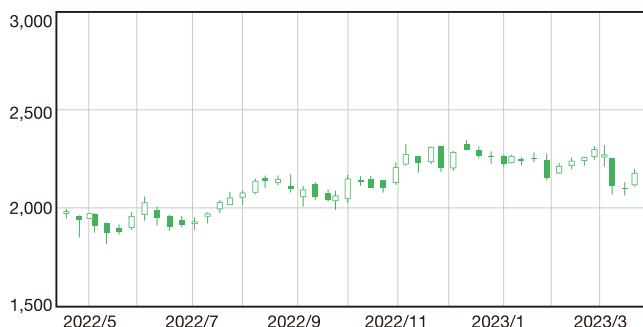
証券代行部	〒100-8212 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号
証券代行部	〒137-8081 新東京郵便局 私書箱第29号 電話 0120-232-711

### 株式に関する各種お手続きについて

- 株主様の住所変更、配当金の振込みのご指定、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## 株価チャート (週足)

単位:円







本誌は、再生紙とベジタブルオイルインキを使用しております。



株式会社 **力十**

(証券コード9678)

本社

〒060-0041 札幌市中央区大通東3丁目1番地19

Tel:(011)209-1600(大代表)

営業統括本部

〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目7番地7

Tel:(03)5408-5600

<https://www.kanamoto.co.jp>

